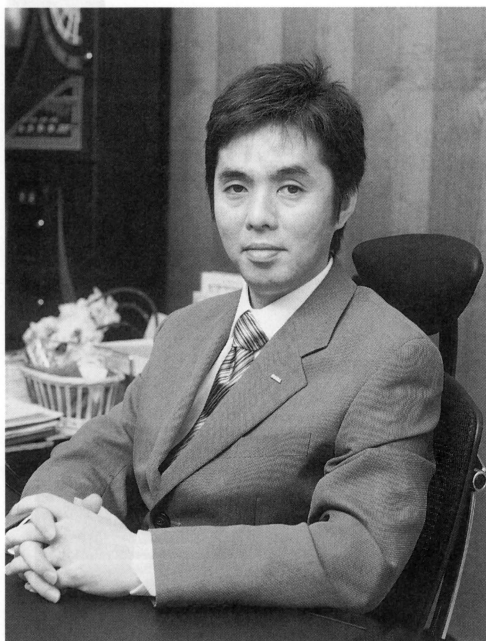




SEGA®

2003
JUNE

6

ヒットメーカーの小口久雄 社長がセガの新社長に (27日)

「ダービーオーナーズクラブ」を手掛けた小口久雄氏が社長に就任し、「商品力の強化」に注力する新しいセガが誕生した。氏は、手始めに取締役会と経営執行会議を分離させ、「どのような製品が市場に受け入れられるかを正確に判断できる人たち」で企画や製品をジャッジできるようにした。自らも開発戦略本部長に就任。続いて10月1日には、商品力の強化や生産性の向上を目的に開発スタジオを再編した。再編は、これまでに分社化された9社を6社にまとめ、新会社1社を設置するというものであり、また開発一本化のためセガとの間には中間持株会社を設置。その結果、開発スタジオはセガワウ、SEGA-AM2、ヒットメーカー、アミューズメントヴィジョン、ソニックチーム、スマイルビット、デジタルレックス、ウェブマスターの8社となった。

NEWS & NEWS ニュース&ニュース

■サンアミューズメント、社名をSNK ネオジオに変更 (2日)

■おもちゃショーが開催概要を一新

(10～12日、東京ビッグサイト)

日本玩具協会は、今年より来場対象者を業者と一般者とに分け、開催場所と期日を変え、全く別の展示会として開催した。業者向けには6月10～12日、東京ビッグサイトにおいて「東京おもちゃショー2003」として開催し、一般者向けには「おもちゃみらい博」として7月31日～8月3日、パシフィコ横浜にて開催した。



▲「東京おもちゃショー2003」

■奈良県協会、奥野新会長 (18日)

総会を開催し、体調不良の松村会長の辞任申し入れを了承、後任会長に奥野慧司氏(ケーシー・インダストリー)を選出。

■SEGA-AM2、片岡洋社長が就任 (30日)

■ヒットメーカー、熊谷美恵社長が就任 (30日)

■ディストリビューターの新会社ユティルが設立 (00日)

代表取締役には松石正幸氏が就任した。

TOPICS

データイーストが破産宣告 (25日)

業界初のシステム基板「デコカセット」や「チェルノブ」「ファイターズヒストリー」「マジカルドロップ」などのビデオゲーム、米国子会社製のピンボールマシン、占い機…、76年に設立されて以来数々のヒット作を生み出してきた老舗メーカーだが、99年11月に負債33億円を抱え和議を申請。2000年7月に債務75%カットという条件で和議認可となったが、今年4月に自己破産を申請していた。



TOPICS

「アトミスウェイブ」展開開始 (下旬)

「ハイクオリティ&ロープライス」をセールスポイントとするサミーの新型ゲーム機が発売開始された。日本展開第1弾は「デモリッシュフィスト」、第2弾は「ドルフィンブーラー」。今後は「ギルティギア イスカ」の発売が予定されているほか、ネットワーク化や、SNK プレイモアの参入、カプコンへのライセンス供与によるラインナップの強化など、さらなる発展への方策が続く展開される。



▲好調な滑り出しを見せた「デモリッシュフィスト」



© Sammy © Dimps2003

4・5・6月

ロケーション業況

今年のGWは、飛び石配置に加え、イラク戦争・SARS問題の影響から、近場の行楽地で済ませようとする人が多かった。都市部繁華街や大手SCロケでも、GW期間中にファミリー客で賑わった店舗が多く見受けられたが、梅雨に入ると一転、週末になれば雨が降る不運に見舞われ、3ヶ月間通して好調とまではいかなかった。それでも、「ギルティギア イスカ」ス#リロード「式神の城」タイムクライシス「ドラムマニア」8thMXなど、期待されたビデオ・大型ビデオゲームの新作が登場し、各ロケとも充実したラインナップで春シーズンを送れたようだ。

